

テーマ

戦争のトラウマを理解する

適用  
分野

トラウマ、心のケア、心理療法

研究  
名称

子ども時代の戦争体験の影響の研究

氏名  
所属

森 茂起 教授  
文学部 人間科学科



内容

### ●特徴

子ども時代の戦争体験が現在の大人にどのような影響を与えているかを研究している。

### ●研究内容

私たちの人生は、時に衝撃的な出来事によって大きく揺さぶられる。暴力、天災、事故、戦争といったものが衝撃的出来事の代表的の代表である。こうした衝撃的出来事をトラウマ的な出来事と呼び、精神あるいは心への衝撃を通してそれらが及ぼす影響をトラウマ（心的外傷）という。戦争のトラウマがどのような作用を人間に与えるか、トラウマを受けた人の回復をどう援助すればいいのか。このような問題を、子どものトラウマという観点から考えています。

調査研究として、昭和7年から20年にかけて子ども時代を過ごした人にインタビューを行なって戦争体験の意味を実証的に検討しています。トラウマの作用だけでなく、戦争に対する考え方を含み、人生観、世界観などに子ども時代の戦争体験がどのように影

響しているかについても調査しています。この研究は、ドイツのミュンヘン大学との共同研究として行っており、ドイツとの比較を行う予定です。



キーワード

トラウマ（心的外傷）、戦争体験、精神分析、心理、精神、社会、歴史

連携方法

■ 講演 ■ 研修 ■ 研究相談 ■ 学術調査 ■ コメント ■ 共同研究